

笑いの防犯ボランティアグループ すずめの会（加賀市）

地域に根差した防犯寸劇実施団体による防犯活動の取組み

取組みの概要

- 地域の敬老会、介護施設等を中心に、悪徳商法や振り込め詐欺等の防止啓発を盛り込んだ防犯寸劇、歌、踊り、コントを演じて、愉快で楽しい寸劇等を実施
- 地域の集会所等で開催する高齢者「いきいきサロン」を訪問し、防犯寸劇等を上演
- 県、警察が主催する高齢者等防犯教室においても、防犯寸劇等を実施



活動のポイント

ユーモアを交え、振り込め詐欺等の防犯寸劇等を楽しく愉快に上演

- 「すずめの会」は、平成7年6月に結成し、加賀市山中町発祥の「舌切すずめ」を演じたのをきっかけに、「すずめの会」と名乗って防犯ボランティア活動を活発に展開しています。
- 公演の際は、公演時間や公演先の要望、観客の年齢層に応じて、その都度、寸劇等の内容を変えながら演じています。
- 日頃から心掛けていることは、親しみを覚えていただくため、方言を取り入れ、客席との掛け合いを大切にして演じることを基本としています。

団体から一言

「すずめの会」は、リーダーを設けていませんが、「笑いは健康のもと」をモットーに観客とメンバーがともに楽しんで笑えるような寸劇を心掛け、いつも、楽しく愉快に学んでもらえるように努力しています。



（山本 治恵 さん）